

## トラストレイン補修ボランティア報告

(3月20日・21日)

あいにくの雨の中であったが、8名でボランティア作業を行った。

### 20日の作業内容

- ・オハニ36荷物室内の備品の調査・整理。
- ・各車両の不具合部の調査。(明日の作業のための前調査も行う)
- ・各掲示板の点検と、新製のための寸法調査。

以上終了後、松本、渡辺は大井川鉄道と「親子SL保存ボランティア」の打ち合わせのため新金谷へ。

あとのメンバーは、寒く冷え切った体を温めに「川根路温泉」へ。

### 21日の作業内容

前日の調査をもとに以下の作業を行う。

- ・スハフ43のカーテン巻取バネの修理。巻取不具合の調整。
- ・オハニ36カーテンカバーのはずれている箇所取り付け。
- ・スハフ43貫通扉のスムーズに開け閉めできない扉を、はずして修繕。
- ・スハフ43貫通扉裾の部分の戸車の洗浄。
- ・スハフ43・オハニ36シートのほつれ部分の補修。
- ・スハフ43・オハニ36シートの洗浄。

以上の作業を行った。昨日より先気温が下がり、全員冷え切る。

予定通り14時に作業終了後、温泉に飛び込む。

## 1999年トラストレイン運転日

4月24日・5月29日・6月26日・7月17日

8月28日・9月18日・10月2日・11月27日

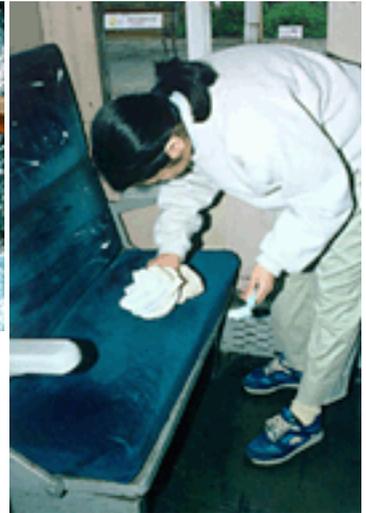
(いずれも土曜日)



掃除機をかける



車用シートクリーナーを座席に吹き付ける



ブラシで擦ったのち雑巾で拭く

シートの解れを補修する浅井さんと赤羽さん

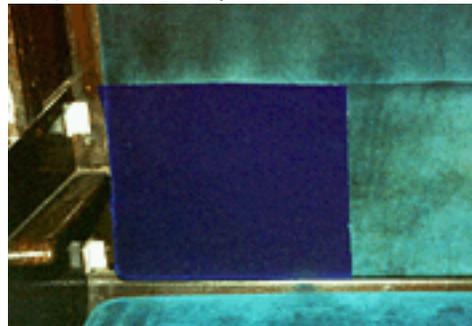


腰を曲げての作業のため、ちょっと大変



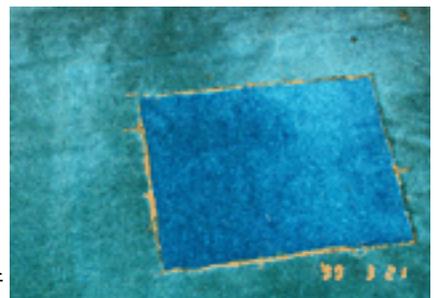
広範囲の補修に望む赤羽さん

補修箇所完成品。なかなかのものである



ボンドを塗り、  
その上に布を貼る

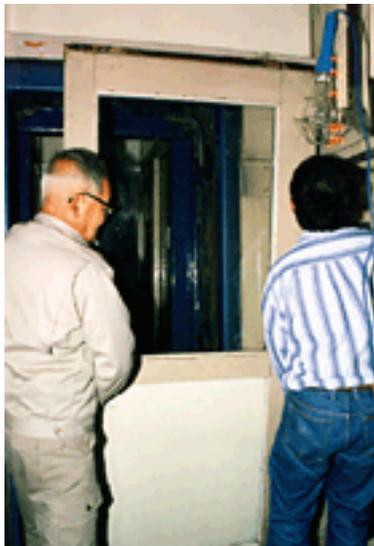
その補修箇所



カーテン巻き取り不具合の補修模様



貫通扉部分を補修する後藤さん



具合を調べる後藤さんと丸山さん



家山駅  
ヨ5000保存予定場所



# 鉄道サークル幹事会のご報告

3月10日に財団の米山さんと松本さんの出席のもとに幹事会を行いました。

その内容を報告致します。

## A トラストレイン補修募金

現在、皆さんの募金でC12とオハニを含めて86口集まっています。

100口を目途にC12の補修にかかりたいという報告を財団の方から受けました。およそ5月くらいから補修をはじめ、工期は約1ヶ月を予定しています。

(3月27日現在110口)

## B トラストレイン用パンフレットの更新

表紙とする写真を探しています。縦長の写真で今月中には決めたいと思っていますので、これはという写真があれば鉄道サークルまでご連絡ください。

C12 164、スハフ、オハニの現役時の写真があれば募集しています。ニフティの鉄道フォーラム会議室でも募集を掲示していますが、これを車内の吊り広告に使いたいと考えております。(パンフレットの表紙の写真は解決しました。)

## C 「第2回親子SL保存ボランティア」の開催

4月24日 のトラストレイン運転にかけて、大井川鉄道と「第2回親子SL保存ボランティア」を開催する予定です。

3月15日に大井川鉄道と財団で打ち合わせを行ったのち、プレス発表し、募集を行うことになっています。

開催にあたっては、20名くらい

のボランティアが必要となりますので、是非、日程を調整して参加してください。

別途はがきを送付済み。

## D 春の補修ボランティア

3月20日 21日 に補修ボランティアを行いますので、参加できる方はご連絡ください。

補修内容は、客車の今後の補修計画のための現状調査。座席の虫干しと洗浄、破損箇所の補修。座席周り、特に、お客様が接する部分、目に付く部分の整備、清掃。車内吊りポスター等の取り替えと各掲示板(禁煙・洗面所等)の寸法調査。スハフ43外板のワックスがけ等を行いたいと考えております。

補修の様子は別項参照。

## E 35000の補修計画

屋根の吹き替えの見積もりが出ました。最大で35万円です。現在、費用については、財団側より交渉中です。

補修の費用は35000基金から使用しますが、費用分の補充を行いたく思います。35000募金ということで3000円をサークル会費(2000円)と併せて集めさせていただきます。

補修に際しては、新金谷送りとなることから、今後の保存場所を現在の千頭駅構内から、かねてより希望の家山駅へ移動の承認が大井川鉄道の方から得られました。これを今後の補修の際の事務所として使っていくことができます。いたずらを考えると、今後も千頭駅構内で保存したいという意見もありましたが、家山駅で事務

所等の掲示を出し、いたずら防止を行うことで家山駅で保存活用していくことで進めていきたいと思えます。

35000の保管場所についてはもう一度検討して決定したいと思います。ご意見があればお寄せください。

## F 車内販売商品

テレホンカードは、酒井氏の桜のシーン(テーマ春)に決定しました。300枚作製し、以前作製したブリクラシール付き1000円、或いは、乗車カード(絵はがき)付き1000円(これまでと同じ価格)で販売していくこととなりました。

昨年好評であった募金者対象の乗車記念うちわは、今年も作製をしていく方向となりました。今年は骨組を入れてもう少ししっかりしたものとしていきます。

## G スタンプ

川島氏の絵(うちわのデザインと同じもの)を使用することに決めました。

## H 車内吊りポスター

吊りポスターの内容は以下のものを考えております。

- a 禁煙の告知。
- b トイレの案内。
- c テレホンカードの宣伝。
- d トラストレイン各車両の現役当時の写真。

## e (財)日本ナショナルトラストの案内

## I. サークル会費

現状通り2000円/年とします。会費徴収の際に35000募金として3000円も集めます。

以上ですが、ご意見等がありましたら、ご連絡いただければと思います。

# 関西鉄道サークル井原鉄道見学会

今津 勤

3月7日、予定通り実施した井原鉄道見学会は、あいにくの雨に妨げられてうっとうしい見学会となったが、実り多い一日だった。

予定通り大阪を8:00の列車に乗ったのは、阿曾利夫氏、美馬克行氏、今津勤氏、今津喜恵子嬢の4名。今津喜恵子嬢はピンチヒッターだから会員は僅か3名という寂しさ。

最近の行事は例会、見学会ともにはなはだ悪い出席率ながら、出席者の気力は満々。車内も混んではいたが全員座れて和やかに山陽路をひた走る。

総社のホームで、車で来たという角野明氏が加わって総勢5名、明るいステンレス車の井原鉄道2両連結車に迎えられる。

開業記念のフリーキップ¥1,000は今日の予定コースでは¥380お得。記念に手元に残るカードはうれしい限り。

355 という大出力だけあって電車の様な加速で走る。高梁川を長い橋梁で渡り、殆ど全線高架新線であるだけに、速度も最高110

キロ。滑るように走り、最初の予定地矢掛で下車。

沿線の町々では、我こそは沿線の目玉と、町興しの宣伝に大わらわ。特産品の販売に力を入れている。でも、街から来た我々に見合う食堂はなかなか見つからず、時計を気にしながら、やむなく適当な店で昼食。時間がないから、見たいのはやまやまながら、駆け足で街道の町並みを見学して駅に急ぐ。なにぶん、町が形成された後に建設した鉄道だけに、中心から離れ、無駄な時間のかかるのが大きなイメージダウンで今後問題が残るだろう。

早雲の里荏原駅では雨の中、井原市役所企画課長の岡田信明氏がお出迎えくださる。

岡田氏の案内で井原コントロールセンターに到着。事務所では井原鉄道の取締役運輸部長の藤井直樹氏もお待ちくださり、改めて挨拶の後、井原鉄道の概略説明、コントロールセンターの説明と続く。なにぶん時間の制約があり、詳しい説明は省略願って、

次に指令室を見学する。ごんまりした制御盤の前に一人の指令。軌道照明盤はこの装置では不要ながら、部外者への説明には便利でもあるので取り付けたとのこと。確かに、最新の設備では却って人間性が失われるが、この照明盤は今まで通りで誰にも分かり易い。

次に、検収庫でイベント車の実車見学をする。藤井氏の説明でトイレは真空式、車椅子スペースは貸し切りの場合カラオケ装置の置き場になるとのこと。

若い後継者の養成も心掛け、やる気満々で、車輪の転削をJR四国に依存する以外は、殆ど自社で解決できるとのこと。

もっと十分に見学したいが、遙か大阪まで帰ることを考えると、今度の15:00の列車に乗らなければならぬので、便宜を頂いたことに感謝して検収庫を後にする。

駅で発車までお見送りくださった岡田氏には、心からお礼申し上げて、この報告の締め括りとしたい。

## 関西地区定例会のお知らせ

5月9日(日)大乗院庭園文化館で行います。

## テレホンカード用写真を募集します

今年は酒井誠さん撮影の「春」をテーマとしたテレホンカードに決まりました。

来年は「夏」をテーマにテレホンカードを作成したいと思います。

今年の6月・7月・8月と3回の運転日がチャンスです。われと思われる方は、傑作をどしどしご応募ください。ちなみに、再来年は「秋」をテーマにします。

応募は来年の2月末日まで。プリント(サイズは問わず)2枚、もしくはデュープしたポジ、ネガをポジに反転したものを財団事務所までお送りください。その際、テレホンカード用と明記の上お送りください。

あなたの写真がテレカになるチャンス!

トラストレインボランティアのためのぞうきんがぞうきんが不足しています。ご寄付いただける方は、財団事務所までお送りください。

# いんぷおめいしょん

今年度鉄道サークルの会費を下記の通り徴収します。

会 費 2,000円

納入方法 1.郵便振替(同封の振替用紙)

00140 -7- 408646 加入者名 日本ナショナルトラスト鉄道サークル

2.財団事務所へ持参

締 切 7月30日

(7月末日をもって入金が無い場合は鉄道サークルのメンバーから自動的に削除させていただきます)

ご注意 振替用紙が同封されていない方は、納める必要がありません。

## ヨ5000募金のお願い

先の幹事会報告にもあるように、ヨ5000の屋根を張り替を実施したいと考えております。

およそ35万円かかり、その費用は、ヨ5000基金12万プラスサークル費から支出します。その補填の意味もあり、今回募金を募ることになりました。

募金額目標 35万円 募金額 1口3,000円(通信欄に「ヨ5000募金」と明記して下さい)

募金要領 同封の振り込み用紙でサークル会費と同じ要領で振り込んでください。

もちろんサークル費とともに振り込んでいただいてもかまいません。

## 1999年第1回トラストレインボランティアと第2回親子SL保存ボランティアのお知らせ

当日は、通常のトラストレインのボランティアと「親子SL保存ボランティア」のボランティアと二手に分かれての行動となります。双方で、およそ20名のボランティアが必要です。

開催日 4月24日(土)

集合場所 大井川鉄道新金谷駅

集合時間 午前9時15分(事前に、こちらのボランティア参加者を含め、打ち合わせを行いますので、集合時間に間に合わない方は、必ず申込み時に明確にしておいてください。)

申込 財団事務所まで葉書、tel, fax。

締切 4月21日午後5時30分まで。

(渡辺一男までのE-mail<nabemoku@nn.ij4u.or.jp>は当日まで受け付け可能)

### トラストレインボランティア

- ・各種掲示物の設置2名。(客車内吊りポスター、禁煙プレート、出入り口ドア開閉についての注意書き等)
- ・車内放送用設備の準備1名。(車販担当が兼務)
- ・添乗業務3名。(当日は運転前ボランティアの段階から出入り口監視業務を行う)
- ・車内販売の準備2名。(実際の車販時は3~4名で行う)

### 親子SL保存ボランティア

- ・統括リーダー1名。
- ・親子SL保存ボランティア3班の各班にリーダー1名。都合3名。
- ・各班にリーダー以外に3名ずつ。都合9名。

当日のスケジュール表は事前にお送りします。(19日までに申込みの方のみ)

リーダーの選出は財団側で決めさせていただきます。

前日から宿泊可能な方はその旨申込み時に申請してください。

宿泊は金谷の娯楽センター「百楽園」<tel 0547-45-3154>

---

日本ナショナルトラスト鉄道サークル 会報 とらすとれいん 第96号 1999年4月号

〒100-0005 千代田区丸の内3丁目4番1号 新国際ビルディング810区 Phone03-3214-2631 Fax03-3214-2633